

底井野
校区

まちづくりだより

～みんなで作ろう明るくきれいなまち底井野校区～

編集責任者：原 勝利
底井野校区まちづくり協議会
☎.Fax. 9 8 1 - 7 2 6 5
校区人口 3,565人 (+22人)
(平成30年12月末現在)



新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のご祝詞を申し上げます。底井野校区の皆様には、ご家族共々希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。



会長 齊藤 明

さて底井野校区まちづくり協議会は平成28年4月に発足して4年目を迎え、発足以来、校区の基礎構成団体（自治会など）及び協力団体（小学校、中学校、その他行政機関、団体）の代表者の方々の多大なご指導とご協力、ご支援により校区まちづくり協議会の基礎活動の足がかりを築きかけております。我々役員一同の奮起もさることながら、校区全体の皆様のご参加とご協力を頂き、明るく住みよいまちづくり活動に努力致す所存です。特に昨年10月2日に配分された青パト（青色パトロールカー）の活動を展開し、校区児童の登下校時の見守り活動をはじめ、一般防犯活動の充実を図りたいと思っています。結びに校区の皆様のみますのご発展とご多幸を祈念して新年の挨拶と致します。
底井野校区まちづくり協議会 会長 齊藤 明

除夜祭・歳旦祭

垣生神社

12月31日、23時30分から除夜祭があり、1月1日0時より歳旦祭が行われました。年越しソバを410杯ふるまい、2時過ぎまで参拝客がありました。初詣に訪れた人は約1,000人。



月瀬八幡宮

平成31年亥年は月瀬八幡宮の歳旦祭から始まります。早朝の7時に宮総代、氏子が集まり新年の祈願祭が執り行われました。直会では恒例の目刺しをいただき、雲間からの日の出を仰ぎながら絵馬・破魔矢を手にとりました。



年末年始に様々な行事がありました！

上底井野/恵比寿宮祭（おえべっさま）

12月3日(月)朝7時より月瀬八幡宮にて、恵比寿宮祭が行われました。底井野に「エビス様」が江戸時代におまつりされており、年に一度のお祭りが連綿と絶えることなく今日まで続けられています。当日は開運御座が設けられ、昔から変わらない恵比寿料理（フナの甘露煮、筑前煮、なます等）を頂きました。



下大隈/御座（おざ）

その昔、この地区に疫病が大流行し村人をはじめ多くの人々がばたばたと倒れました。そこで来年こそはいい年でありますようにと疫神社(十五社神社に合祀)に無病息災・家内安全を祈願したのが『御座』の始まりと言われ、明治から現在まで続けられています。無病息災を祈願し清めの杯を頂き、一同で「うちこみ」を行い会食します。平成30年は12月9日(日)に一番座6時開筵(先着順)で二番座、三番座を行いました。



垣生/クリスマス会



12月22日(土)垣生子供会のクリスマス会を行いました。参加者は約50名。子ども達は全員餅つきをし、つくたての餅を丸めたり頬張ったりしました。その後室内ではポップコーンや綿菓子、ビンゴゲームなどを楽しみました。



垣生神社/どんど焼き



1月20日(日)10時よりどんど焼きがあり、最初はお社の中で神社総代会のお祓いがあり、続いて火入れ式に移りました。ぜんざいが無料で約300杯用意され、歩こう会の方や大勢の方に喜んでいただきました。

